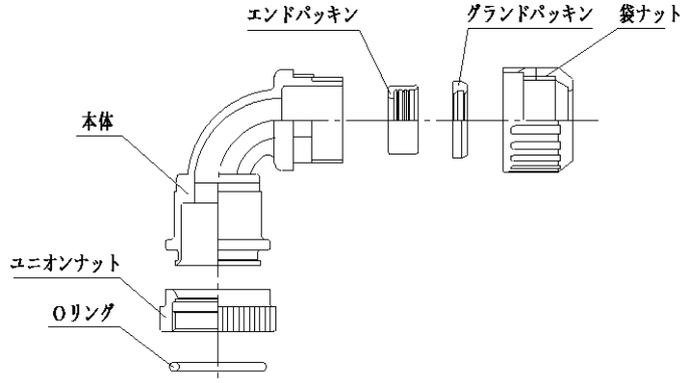
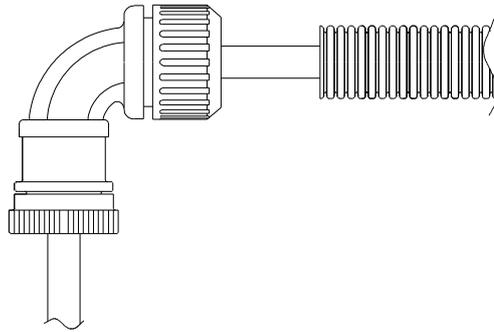


サンフレキ ROBO N29KD, N29KM カップリングの施工は下記の要領で行って下さい。

1 サンフレキ ROBO N29KD, N29KM カップリング部品構成



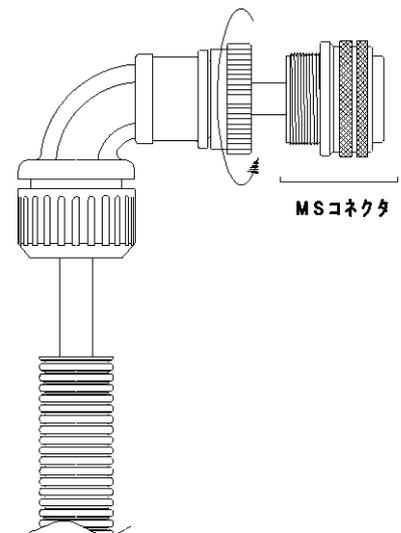
2 サンフレキ ROBO 及びカップリングをケーブルに通線します。



3 本体と MS コネクタを接続します。

- ☆ 結線後、カップリング本体のユニオンナットを回して MS コネクタにねじ込んで下さい。
- ☆ ユニオンナットの締め付けについては、MS コネクタ側を適合するレセプタクルなどに固定した状態で、プライヤやベルトレンチなどで下表のトルク値で締め付けてください。

サイズ	トルク値 (N・m)
10~14	0.8~1.0
16~24	4.0~6.0
28~36	7.0~10.0



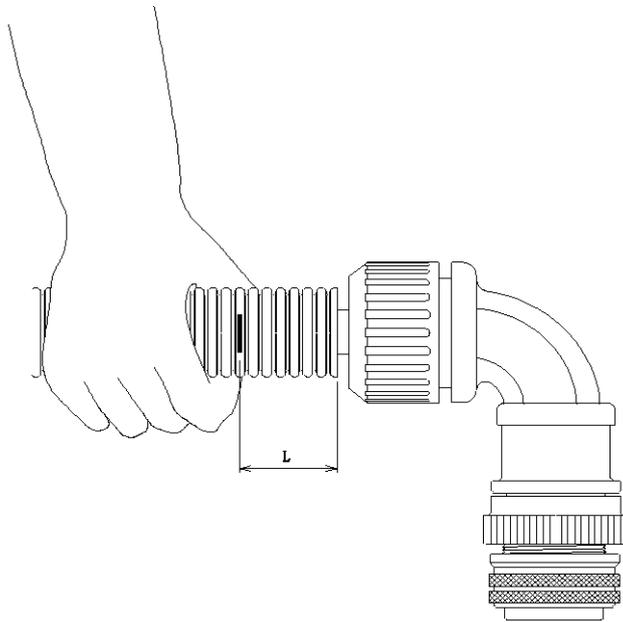
【注意事項】

MS コネクタの結線部にコーキングを行う場合は、MS コネクタのねじ先端の面にコーキング剤が付着しないように注意願います。フレキコネクタ内部の防水用 O リングとの密着性が損なわれ、接続部から漏水する恐れがあります。

4 サンフレキ ROBO にマーキングを行い、マーキング部が袋ナット端面に来るまで差し込みます。

☆奥まで確実に押し込んで下さい。

☆挿入が浅いと水漏れの原因になりますので、フレキを回すようにして必ず奥まで押し込んでください。



マーキングの位置

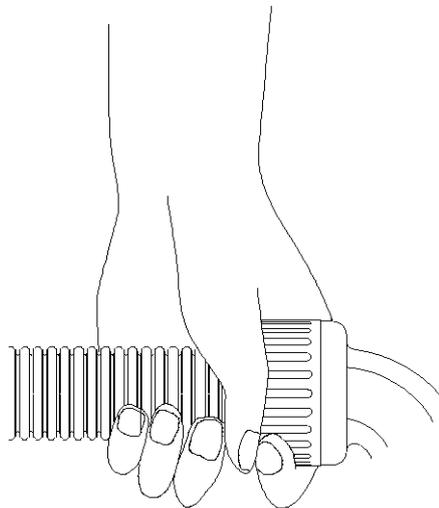
サイズ	端面からの距離 L(mm)
12	25
16	25
20	26
25	29
32	30
40	33
50	34
63	38

5 袋ナットを締め付けます。

☆袋ナット端面が本体フランジ部に当たるまで、手で確実に締め付けて下さい。

カチッと固定される感触があります。

☆締め付け後にはマーキングと袋ナット端面が約 1 ピッチずれます。



☆締め付け後、袋ナットを逆回しにして袋ナットが戻らないことを確認して下さい。

作業完了

※上記のとおり接続を行うことで、防水性(IP コード)は IP67 (完全な防水で防浸型) 仕様となります。

※フィッチングの状態で納入される場合、附属品によっては仕様上サンフレキ ROBO に数ピッチ挿入されているだけで固定されていないことがあります。この場合附属品を機器にねじ込んだ後、4. の手順から施工を行ってください。